

平成28年度匝瑳市生涯学習センター運営審議会

会議録

- 日 時 平成29年2月27日(月) 13:30～14:25
- 会 場 生涯学習センター2階講座室B
- 出席委員 小関和雄委員(匝瑳市校長会代表)、佐藤正己委員(学識経験者)
石橋春雄委員(利用団体)、須之内靖子委員(利用団体)
五鬼田実智子委員(利用団体)、押尾悦子委員(利用団体)
熱田成治委員(利用団体)、野仲哲二委員(利用団体)
以上9名
- 欠席委員 熱田康雄委員(利用団体)、熱田節子委員(利用団体)
- 事務局 二村教育長、水口生涯学習課長、宇井統括、伊藤主任主事、
以上4名

1. 開 会 宇井統括が進行

2. 挨拶 二村教育長

3. 委員長、副委員長の選出(水口課長仮議長となり進行)

(委員の自己紹介後、互選へ)

事務局から野栄文化会石橋会長を提案。

(全員の拍手により委員長が決定)

委員長が進行。前年度副委員長の熱田康雄委員を事務局提案。

(全員の拍手により副委員長が決定)

3. 議 事 石橋委員長が議長となり進行

(1) 平成28年度事業報告について

議 長 事務局の説明を求める。

事務局 事業報告の説明。

利用人数については昨年度よりは増加傾向にある旨説明。

【(1)についての質疑。】

委員A 昨年度と比べて利用者数、件数が増えている理由は。

事務局 新しく設けた生涯学習センター講座の影響があると思われる。

併せて望洋荘の閉館により、従来のさか望洋荘で実施していた野栄の寿大学の会場が生涯学習センターに移ったことが考えられる。寿大学については、今後、生涯学習センターと野栄総合支所で実施する。

(2) 平成29年度事業計画(案)について

議長 事務局の説明を求める。

事務局 資料のとおり説明。

【(2) についての質疑。】

委員 B 生涯学習祭はいつも第3の土日だったが、29年度は第4日曜で間違いないか。

事務局 間違いない。

委員 A 28年度と29年度で講座の変更はあるか。

事務局 大人のマナー講座を廃止し、10講座から9講座になった。

委員 A フロンティア学寮の様子は。

事務局 昨年度と比べて参加者は増加した。参加者の親からも大変好評である。

委員 A 望洋荘の閉館でお風呂を利用できなくなったと思うが、今回はどうしたのか。

事務局 岩澤荘のお風呂を送迎バス付きで借りている。

教育長 子供たちは嬉々としている。親元を離れて自分たちで生活するというのは貴重な体験だと思う。

事務局 歴史も16年と長く、地域のご支援をいただきながら成り立っている事業なので今後とも継続していきたい。

委員 A 青少年相談員が手伝っているのか。

事務局 はい。地区の青少年相談員を主として、職員が手伝っている。また、地域のボランティアの方々、例えば保健推進委員や子ども会の方、平和地区では独自に設けた女性相談員がいるのでその方々に協力いただき活動している。

委員 B 6地区以外の小学校区では実施していないのか。

事務局 フロンティア学寮の対象ではない学区については、さふさ委員会を事業主体として匝瑳高校の合宿所で合宿を行っている。

委員 A 生涯学習センター講座の時間は、昼と夜だとどちらが良いか。

事務局 子どもを主体に考えると夕方からの方が良いと思うが、御年輩の参加者が多いものは日中に開催している。子供を対象にしたものは土日や夏休み期間中に開くようにしている。

各種サークルの利用日時はほぼ定まっているので、空いている時間等で新たな講座の開設を検討していきたい。

委員 A サークル活動でのさか図書館の2階等を利用する場合、生涯学習課を通すべきか。直接申し込みをするべきか。

事務局 現在は、直接申し込みをする方が多い。今後は手続き等について生涯学習室で手伝えることがあれば検討したい。

委員 C 生涯学習センターの調理室は夜間でも利用可能か。

事務局 利用可能。

- 委員 B そば打ちは定員を超えると申込みできないか。
- 熱田委員 1人1テーブルで作業をしてもらうので、定員を超えるのは難しい。
- 委員 B その他の講座でも定員を過ぎて断ることはあるのか。
- 事務局 ある。キャンセル待ちを受け付けるものもあるが、キャンセルされる方はほとんどいない。
- 議長 委員からは何かあるか。
- 委員 特になし。

その他

- 事務局 平成29年度生涯学習センター多目的ホールの改修工事を予定している。先の東日本大震災の関係で一定の重さ以上のつり天井を改修することになった。来年度の10月から年度末まで改修工事に入る予定である。詳細については調整して皆様にお知らせしたいと考えている。

【質疑】

- 委員 A 以前から冷暖房の要望があったと思うが、冷暖房はつけるのか。
- 事務局 冷暖房はつけない。
- 委員 B 2か月前から予約できると思うが、職員によってはそれができなかったりするので指導を徹底していただきたい。
- 事務局 申し訳ない。職員によって差が出ないように徹底する。
- 委員 A 各サークルの予約について、3か月前に予約できるようにしてほしい。市の事業が入ればそれは優先するのでぜひお願いしたい。
- 事務局 生涯学習の他の施設も2か月前ということで足並みをそろえさせていただいているので、周りの施設とも調整して、できるだけ要望に沿えるようにしたい。
- 委員 D 公民館は1年間通して予約をとることが出来る。
- 事務局 予約開始時期については検討する。
- 議長 その他意見あるか。
- 委員 特になし。

以上